

# 日本の元気をつなぐ「新名神高速道路」



## 新名神高速道路活用による甲賀市地域活性化促進事業 ～日本の元気を「心」でつなぐあいこうか～

◆開催日時／3月20日(水・祝) 9時～16時

◆開催場所／土山サービスエリア内

参加費無料

- ◆内容／
- ・記念セレモニー
  - ・甲賀忍者音頭披露
  - ・市内で活躍される各団体による舞踊・演奏・伝統芸能の披露など
  - ・忍者鍋の振舞い
  - ・地元特産品の紹介・販売等

◆主催／甲賀市

◆その他／イベント詳細については、3月初旬に各地域市民センター(旧支所)に配置予定のチラシをご覧ください。

〈土山町内から土山SAまでの送迎用シャトルバス有り〉

※実施内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

た「プロジェクト」による甲賀八景等を題材とした和歌の募集、「こっか忍者育成事業」の一環として「こっか忍者音頭」(欄外に歌詞を掲載しています)の創作を行うなど、将来の甲賀ブランドの担い手を育成するために市民の皆さんと連携・協力して進めています。



甲南パーキングエリア

甲南PA・土山SA利用者数 (単位:人)

	平成20年度	平成23年度
甲南PA	799,386	882,617
土山SA	4,034,099	4,687,712

一日あたりの交通量及び各ICの出入台数 (単位:台/日)

	開通翌日から1週間	平成24年10月
平均交通量	26,000	41,131
甲賀土山IC	5,900	4,704
甲南IC	-	4,016
信楽IC	6,000	5,166

新名神は、名古屋と大阪間の移動時間の短縮、また名神高速道路の渋滞の緩和が期待され整備が

## 新名神高速道路開通とその効果

市では、平成20年に開通し、5周年を迎える新名神高速道路(以下「新名神」)を地域資源の要とし、来訪者数増加と経済効果を最大限に活かすために「新名神高速道路活用戦略」を策定し、さらなる利用者増と市の発展のため各種事業を進めています。

今後は市民協働により様々な事業において連携・協力し、日本各地の元気を呼び込むとともに甲賀の魅力を発信していきます。

進められており、平成20年2月の開通以後、毎年多くの方々に利用されています。

また、開通と同時にオープンした甲南パーキングエリア(以下PA)および土山サービスエリア(以下SA)は新名神の利用者増に比例し、多くの方が訪れ、市の観光PRや地域物産の振興につながっています。

このように、利便性に優れ、都市との交流に大きな影響を持つ新名神は、現在の私たちの生活に無くてはならない存在になっています。

## 開通効果をより活かすために

甲賀市は大阪・名古屋を結ぶ新名神の真ん中に位置しており、多



アンテナショップ

くの新名神一般利用者が市内を通過していきます。

今後、市のさらなる地域活性化のためには、そういった方々をいかに市内に誘客し、数を増加させていくかが重要になってきます。

市では、新名神の持つ力を最大限に利用するため、平成24年2月

地域活性化促進事業「日本の元気を「心」でつなぐあいこうか」の開催を予定しています。この催しでは、活用戦略ですすめている事業の発表も予定していますので、市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

この機会に、新名神を活用した事業を市民の皆さんに知っていただき、この先、皆さんと一緒に事業を考え進めていきます。



ラッピング高速バス

に「新名神高速道路活用戦略」を策定し、市民協働のもと、周辺地域の整備や観光振興など地域資源の価値を高める取組みを進めています。

また、ふるさと甲賀への誇りの醸成を図るため「あいこうか」

## 甲賀忍者音頭

作者 朝倉修

一 ふるさと甲賀 忍者のまちは豊かな自然 溢(あふ)れてる  
鈴鹿の峰は 四季に映え  
野洲川の水 キラキラと  
ニニン甲賀は 自然の郷よ  
みんなで踊りゃ 笑顔咲く  
それとドラムと 笑顔咲く

二 ふるさと甲賀 忍者のまちは歴史と文化 誇(こほ)ってる  
情緒漂(たぐ)つ 街道に  
光る匠(たくみ)の 信楽焼

三 ふるさと甲賀 忍者のまちは恵(めぐ)みたわに 実(み)ってる  
稲穂の波は 揺(ゆ)れそよぎ  
茶の葉の緑 さわやかに  
ニニン甲賀は 恵(めぐ)みの郷よ  
みんなで踊りゃ 明日(あす)が来る  
それとドラムと 明日(あす)が来る

※「甲賀忍者音頭」が園児・小学生をはじめ皆様に楽しく踊っていただけるように普及を進めていきます。

## 問い合わせ

教育委員会子ども未来課

☎ 86・8182  
☎ 86・8380

## 問い合わせ

政策推進課 政策推進係

☎ 65・0670  
☎ 63・4554



土山サービスエリア